

2023.5.24

大阪大谷大学の光熱費節減に向けた取り組み

ロシアのウクライナ侵攻に端を発するエネルギー危機は、本学の教育研究活動にも大きな影響を与えています。通常の活動を行うだけでも、旧来の1.5倍近い経費がかかるようになり、さらにさまざまなものの値上げが追い打ちをかけて、大学全体の経費を大きく圧迫しています。

省エネ運動は国からの要請でもあり、大阪大谷大学としては上記の課題解決、および地球環境保全を進める責任ある一員として、光熱費の節減に努め、以下の内容を行っていきます。

●照明の一部減灯（共用部分）

廊下・ロビー等の照明を一部減灯します。

●使っていない教室の空調・照明オフ

授業終了後残って自習する場合は、図書館かラーニングコモンズを利用してください。

●エレベーターの使用をなるべく減らす

「2つ上」「3つ下」の階には階段で移動しましょう。

●室内温度は冷房時 28℃、暖房時 20℃

エアコン等で調節してください。体調管理にも留意してください。

●事務室の始業時間前・昼休みの不要な照明オフ

●個人研究室不在時の空調・照明オフ

●個人研究室の補助暖房機の省エネ化を促進

●長期休暇中の図書館開館時間の短縮

この他にも、クールビズ・ウォームビズや様々な工夫による節電活動を行っていきます。皆様のご協力をお願いいたします。